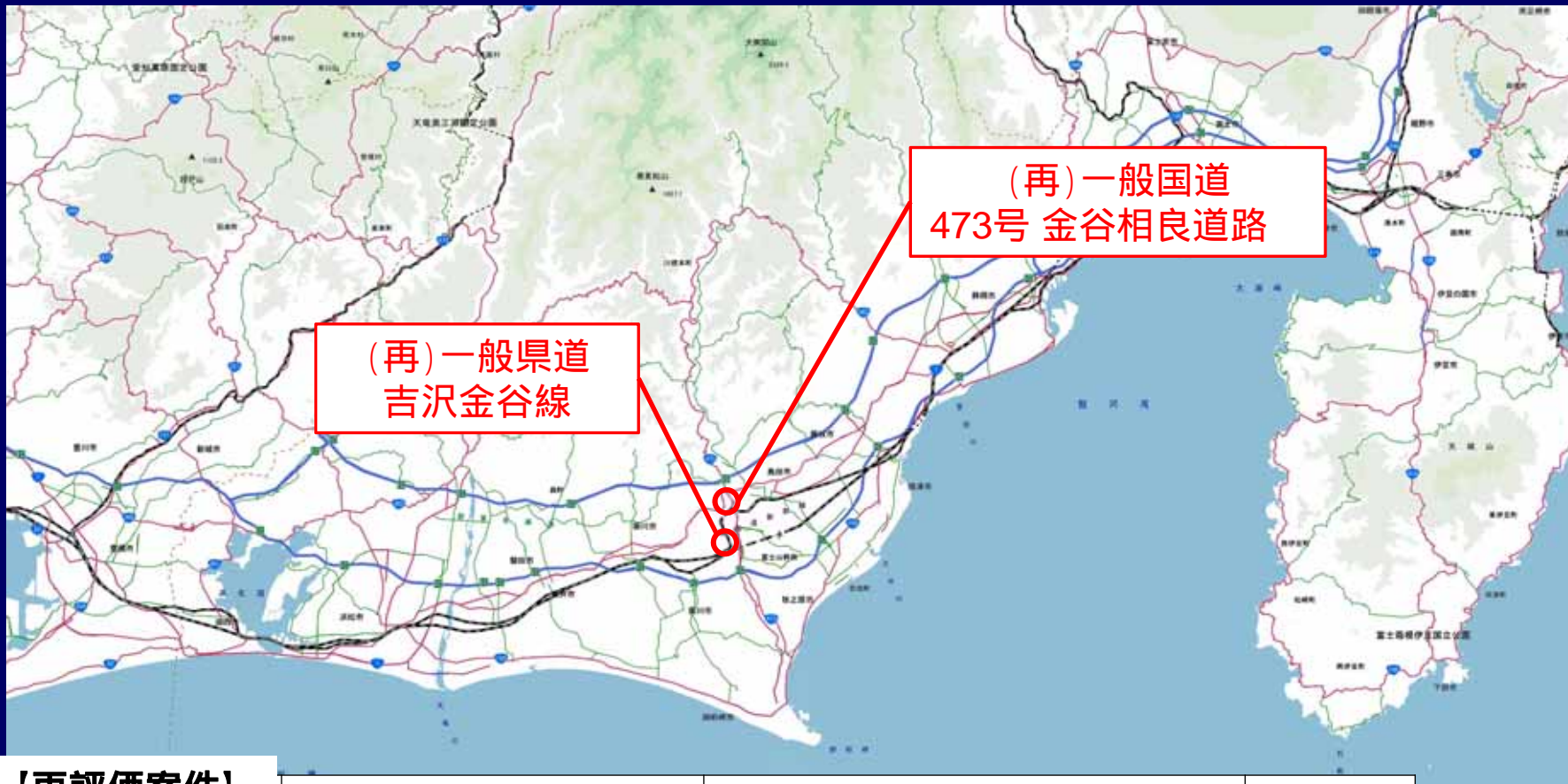


交通基盤部道路局 事業評価 箇所一覧



【再評価案件】

	事業名	箇所名	頁
1	道路改築事業	一般国道 473号 金谷相良道路 (かなやさがらどうろに)	道路 - 1
2	道路改築事業	一般県道 吉沢金谷線(よしざわかなやせん)	道路 - 11

平成27年度公共事業再評価(道路事業)

一般国道 473号

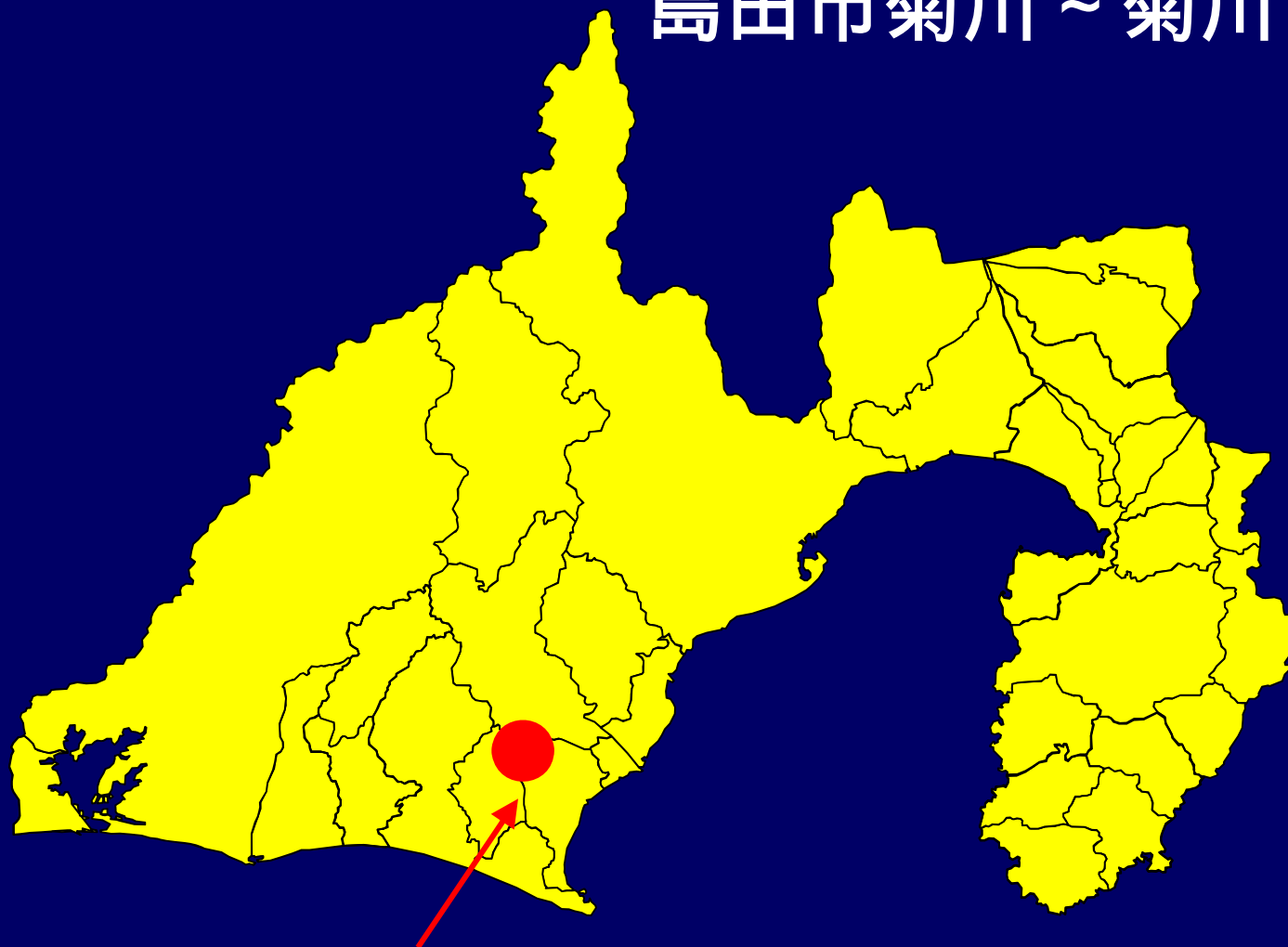
かなやさがら に
金谷相良道路
(島田市菊川～菊川市倉沢)

静岡県交通基盤部 道路局 道路整備課

事業箇所位置図

島田市菊川～菊川市倉沢

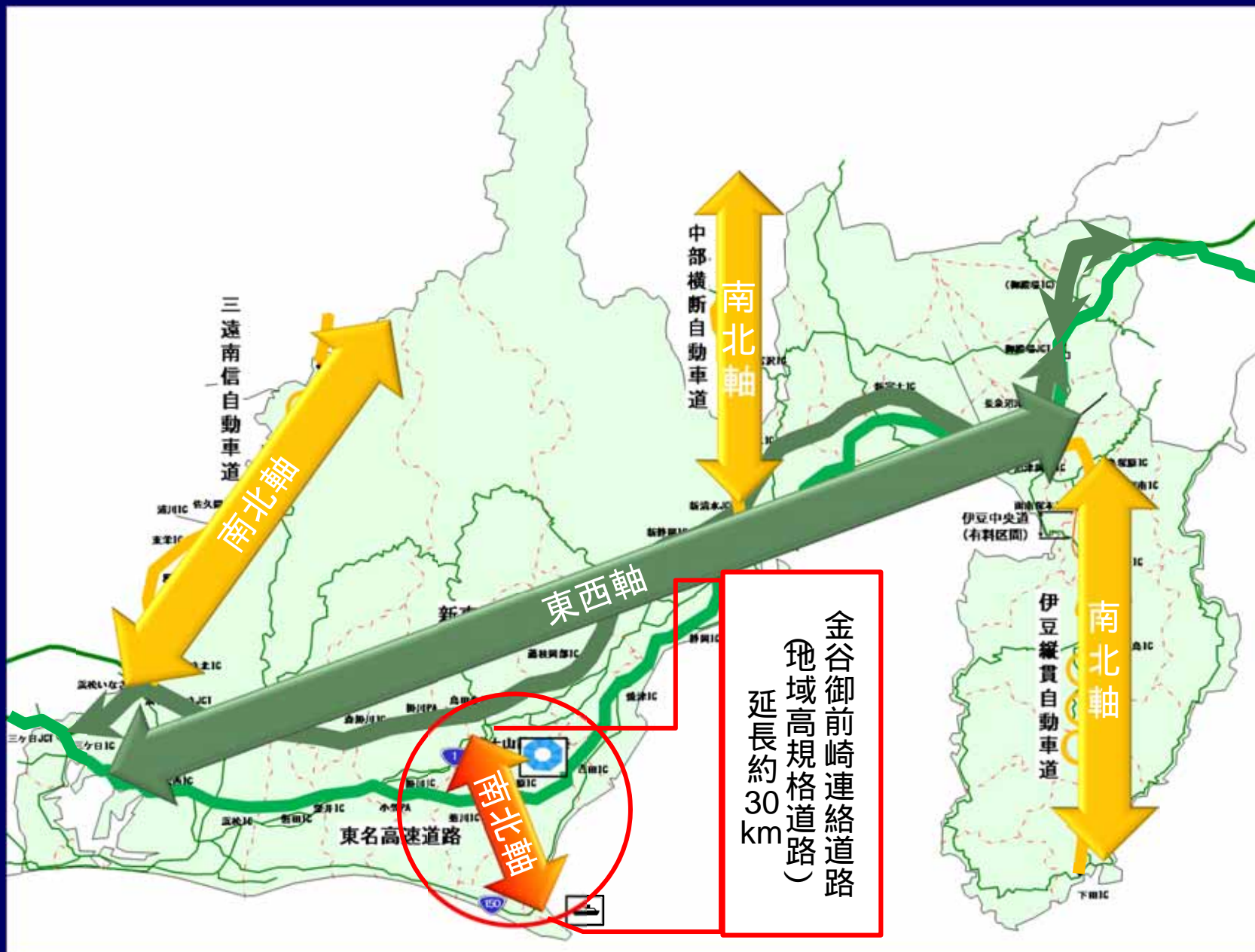
(再) - 道路 - 1



かなやさがらどうろ

(国)473号 金谷相良道路

事業背景 (県内交通ネットワークにおける南北軸強化)



1 対象路線及び事業の位置



(再) - 道路 - 3

出典: 地理院地図(GSI Maps)を元に静岡県作成

2 事業の概要及び目的

【事業概要】

事業期間：平成23年度～平成31年度

事業費：160億円

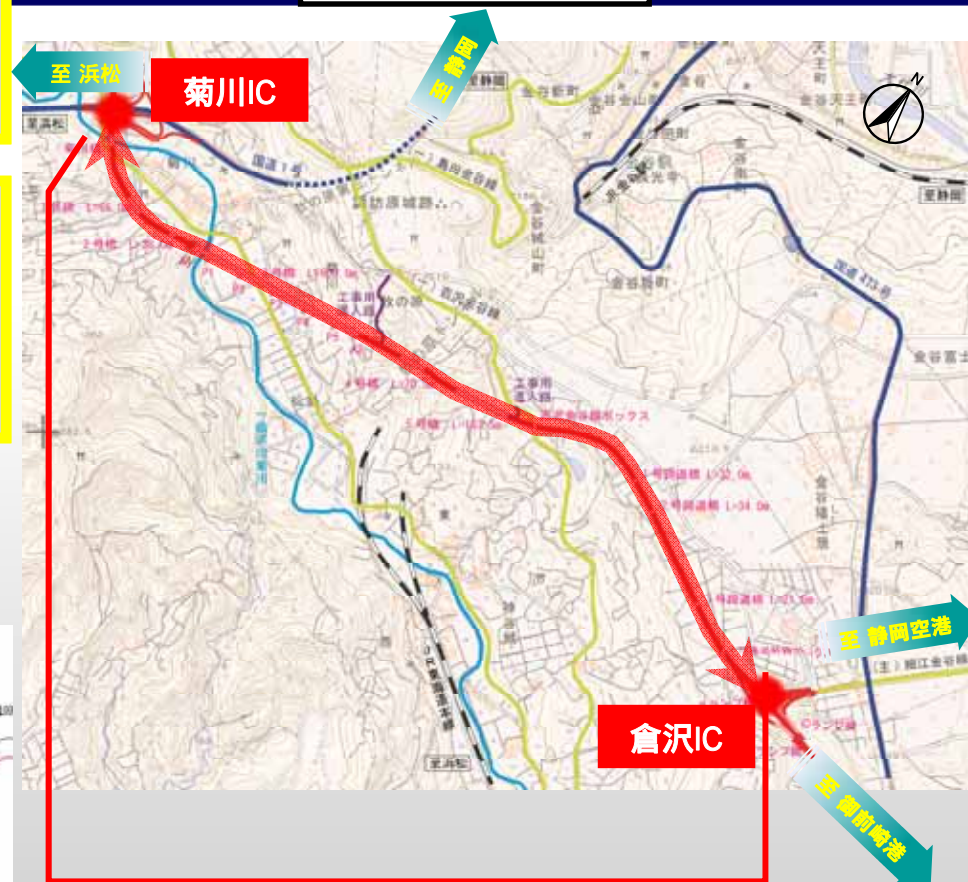
事業延長：3.3km

【事業目的】

県内交通ネットワークにおける南北軸強化
（【陸】・【海】・【空】のアクセス）

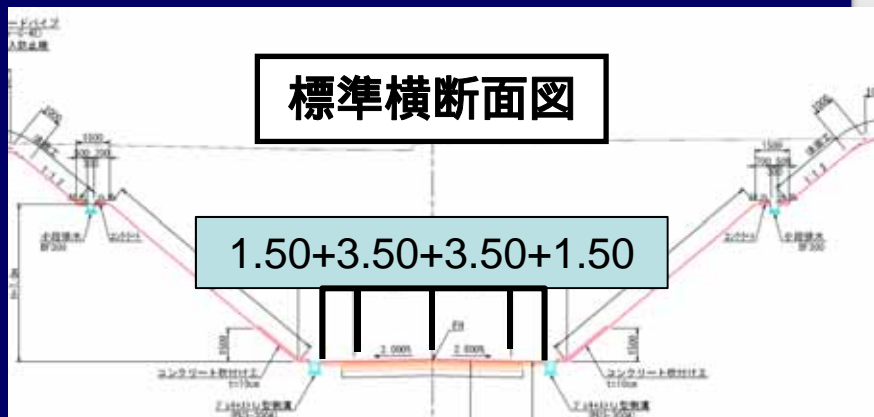
産業・観光活性化への寄与

平面図



金谷相良道路 延長3.3km

標準横断面図



3 事業の投資効果(費用対効果の検証)

総費用 (C)	141.60億円(現在価値換算)
建設投資額	141.47億円
維持管理費	1.27億円
用地残存価値	- 1.14億円

総便益 (B)	318.03億円(現在価値換算)
走行時間短縮便益	305.77億円
走行経費減少便益	12.25億円
交通事故減少便益	0.00億円(0.002億円)

費用対効果 (B / C) 2.25

4 事業の投資効果(2つの視点)

- 1 県内交通ネットワークにおける南北軸強化
 - 【陸】のアクセス:主要交通拠点間のアクセス向上
 - 【海】のアクセス:重要港湾御前崎港へのアクセス向上
 - 【空】のアクセス:富士山静岡空港へのアクセス向上
- 2 産業・観光活性化への寄与

4 事業の投資効果(2つの視点)

- 1 県内交通ネットワークにおける南北軸強化
 - 【陸】のアクセス:主要交通拠点間のアクセス向上
 - 【海】のアクセス:重要港湾御前崎港へのアクセス向上
 - 【空】のアクセス:富士山静岡空港へのアクセス向上
- 2 産業・観光活性化への寄与

5 事業効果 (県内交通ネットワークにおける南北軸強化)

【陸】のアクセス: 主要交通拠点間のアクセス向上



出典: 地理院地図(GSI Maps)を元に静岡県作成

5 事業効果 (県内交通ネットワークにおける南北軸強化)

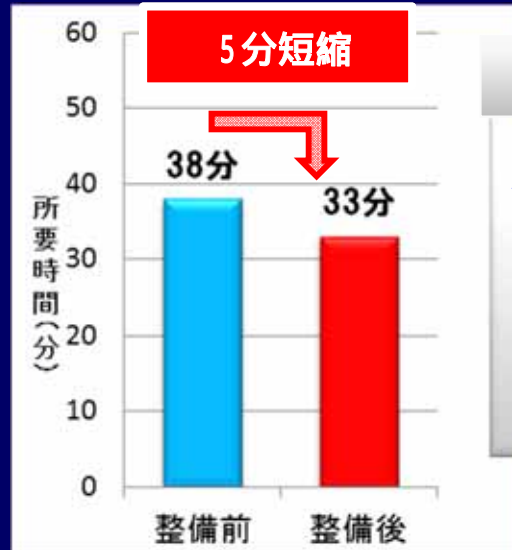
【海】のアクセス: 重要港湾である御前崎港へのアクセス向上

【空】のアクセス: 富士山静岡空港へのアクセス向上



出典: 地理院地図(GSI Maps)を元に静岡県作成

→ 整備前ルート
→ 整備後ルート



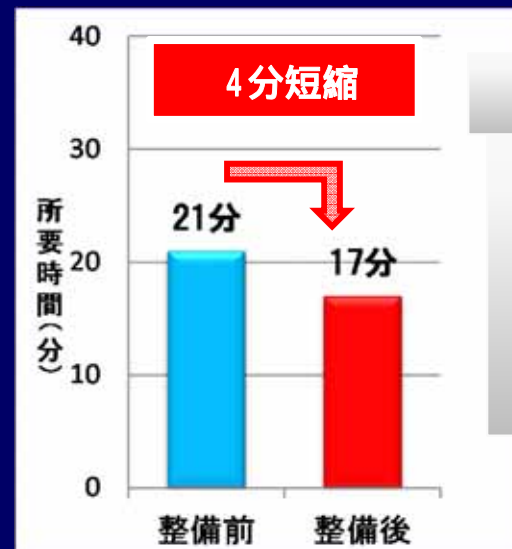
御前崎港とのアクセス

新東名高速 島田金谷IC



御前崎港

38分 33分に5分短縮



空港とのアクセス

新東名高速 島田金谷IC



富士山静岡空港

21分 17分に4分短縮

資料: H22道路交通センサス

6 事業の投資効果(2つの視点)

- 1 県内交通ネットワークにおける南北軸強化
 - 【陸】のアクセス:主要交通拠点間のアクセス向上
 - 【海】のアクセス:重要港湾御前崎港へのアクセス向上
 - 【空】のアクセス:富士山静岡空港へのアクセス向上

2 産業・観光活性化への寄与

6 事業効果(産業・観光活性化への寄与)

企業立地の促進

(再) - 道路 - 11



出典: 地理院地図(GSI Maps)を元に静岡県作成

【稼働中】
スズキ相良工場
白井工業団地

【造成中】
牧之原中里工業団地

【分譲中】
御前崎港工業団地

出典: 静岡県Webサイトを元に集計

6 事業効果(産業・観光活性化への寄与)

企業立地の促進



【新規進出】

矢崎部品ものづくりセンター

・平成24年、静岡県内に点在する複数拠点を集約し、「ものづくりセンター」を設立。

島田金谷スイッチセンター

・平成26年10月、島田市金谷河原に鴻池運輸株式会社がスイッチセンター(約4,600m²)を新設。

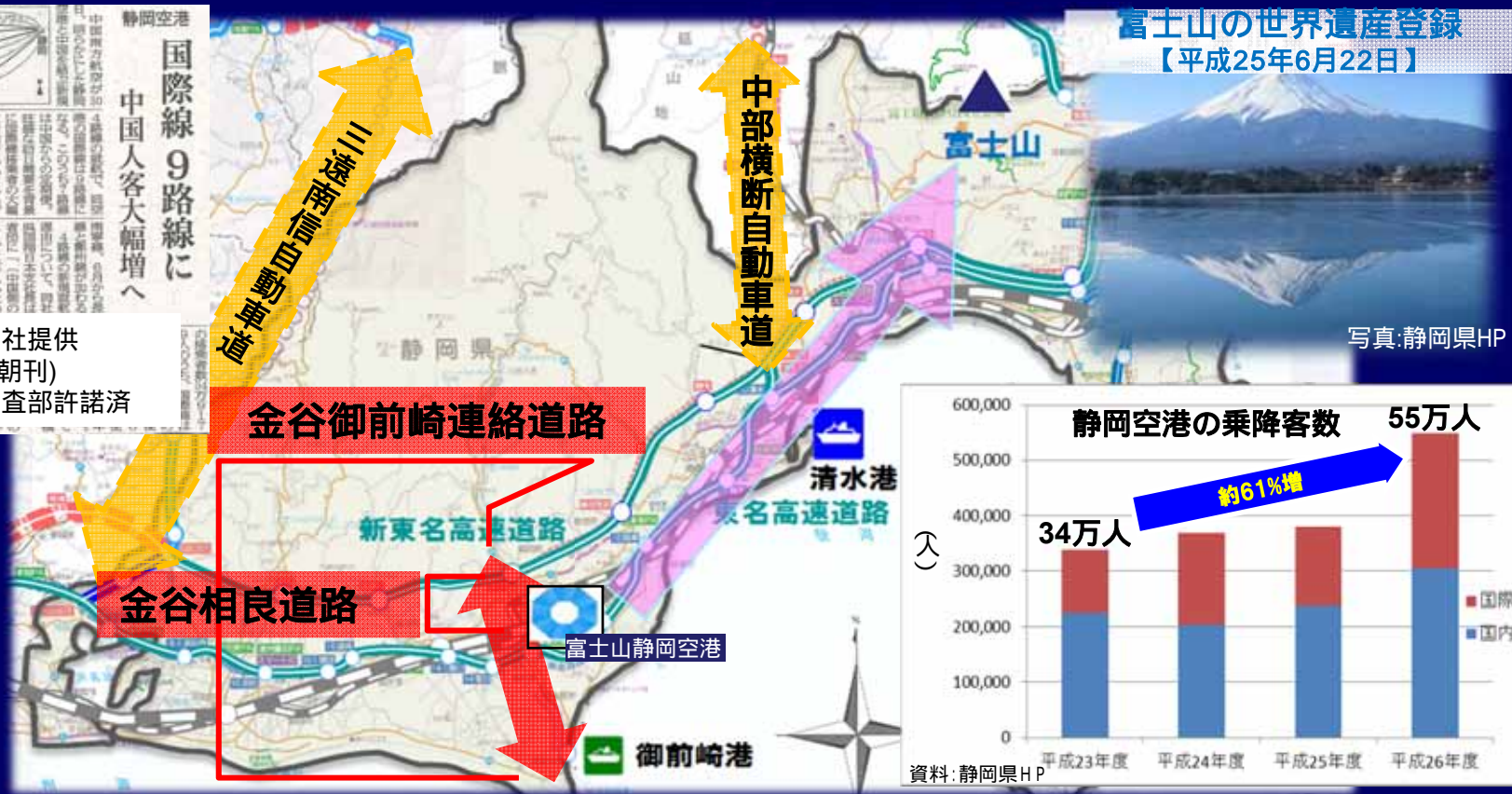
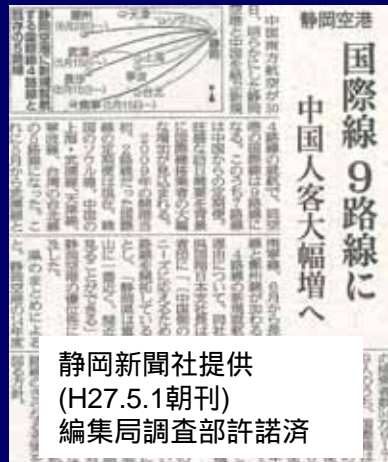
タカラエムシー金谷物流センター

・平成26年、島田市志戸呂に株式会社タカラ・エムシーが物流センターを稼働。

出典: 静岡県Webサイトを元に集計

7 事業効果(産業・観光活性化への寄与)

富士山静岡空港の利用促進

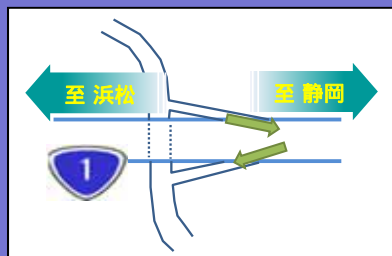


新規路線の就航、空港の乗降客数の伸びなど、
明るい話題が多い

今後も空港と世界遺産・富士山をはじめとした各観光地への
アクセス道路として利用の増加が予想される

7 より一層の利便性向上に向けて

国道1号菊川IC



【現在の国道1号菊川ICは、ハーフIC】
浜松方面→静岡方面:国道1号から降りられない



菊川ICに接続する
金谷相良道路 へ行くことができない

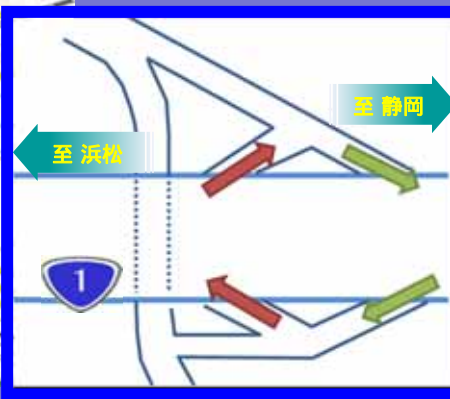
関係者(空港施設関係者)の声

- ・国際空港セントレアとの競合エリアであり、アクセスを改善しなければ客は奪われてしまう。
- ・中遠・西部地区からの需要の取り込みに力を入れている。
- ・**国道1号からのアクセス向上により、利用の増大につながると考えている。**

・菊川ICのフルIC化・4車線化(国交省事業)と合わせて事業を実施中



国道1号からの
アクセス向上



国道1号からのアクセス向上



空港利用の増大に寄与する
と考えられる

7 より一層の利便性向上に向けて

関係者(大型工場配送関係者)の声

- ・御前崎港に主力製品を出荷するに、国道150号を利用している。
- ・日頃より渋滞も多く、市街地を通過するため、事故の危険も多い。
- ・国道1号菊川ICから金谷御前崎連絡道路に直結できれば、現在の配送ルートを見直す。



菊川ICのフル化



国道1号からの
アクセス向上

中遠・西部方面からの
当該路線の需要は高い

道路利用者の利便性に寄与
当該路線の重要性は一層向上

8 対応方針(案)とその理由

本事業により、

- ・ B/Cは「2.25」であり、「1」を上回っている。
- ・ 県内交通ネットワークにおける南北軸が強化される。
- ・ 空港利用の需要の高まりや、企業立地の促進もあり
本路線整備の重要性は一層高まっている。

以上から、事業効果が大きい。



事業を継続し、早期完成を図る。